

2023 年度末に退職される先生方



新堂 精士 情報マネジメント学部 教授

法政大学大学院 社会科学研究科 経済学専攻 修了、経済学修士。慶応義塾大学 経済学部 卒業後、(株)三井銀行に勤務、この間(財)流通システム開発センター国際価格構造研究所、(株)さくら総研出向を経験。その後(株)富士通総研主任研究員をへて、日本経済大学教授、サイバー大学教授を歴任。武蔵野美術大学、武蔵野大学、東京理科大学などでも経済学関連科目の教鞭を執る。エコノミストとして日本経済の動向に関心をもちつつ、「合理性」および「実物市場と資産市場の関係」について研究している。



浜 日出夫 情報マネジメント学部 教授

大阪大学大学院 人間科学研究科 人間学専攻 修士課程修了。文学修士。大阪大学、新潟大学、筑波大学、慶應義塾大学をはじめ多くの教育機関において教壇に立つ。慶應義塾大学 名誉教授。日本社会学会 理事、日本社会学会 史学会 理事などを歴任。著書に『社会学』(共著、有斐閣)など多数。

〔 列举順序は、情報マネジメント学部・人間福祉学部の学部ごとに、氏名の五十音順。 〕



増田 雅暢 人間福祉学部 教授

東京大学 教養学部卒業。博士(保健福祉学・岡山県立大学)。埼玉県出身。厚生省(現 厚生労働省)で介護保険制度の創設、内閣府で少子化対策等の行政実務に従事。岡山市役所 民生部長、国立社会保障・人口問題研究所 総合企画部長、国立保健医療科学院 福祉サービス部長、内閣府 参事官、九州大学 法学部 助教授、上智大学 総合人間科学部 社会福祉学科 教授、岡山県立大学 保健福祉学部 保健福祉学科 教授などを歴任。『逐条解説介護保険法』(法研)など著書多数。



榎本 則幸 人間福祉学部 講師

九州保健福祉大学大学院 社会福祉学 修士課程修了。修士(社会福祉学)。社会福祉士。唐池学園 知的障害者施設に指導員として勤務した後、施設長 兼 法人本部事務局長に就任。その後、茅ヶ崎リハビリテーション専門学校、下田看護専門学校などで教鞭を執る。



藤田 則貴 人間福祉学部 助教

東京経済大学大学院 現代法学研究科 現代法学専攻 修士課程修了、淑徳大学大学院 社会学研究科 社会福祉学専攻 博士前期課程修了。修士(法学)、修士(社会福祉学)。養護学校で教諭として務めた後、認知症高齢者グループホームの設立に携わる。その後、淑徳大学などで教鞭を執る。